



新中期経営計画について

2022年5月30日／6月9日

NECネットエスアイ

(銘柄略称：NESIC 証券コード：1973)

代表取締役執行役員社長

牛島 祐之

新中期経営計画(サマリ)

Shift up 2024

社会を、さらなる高みへ

DX×次世代NW

実証から
実装へ

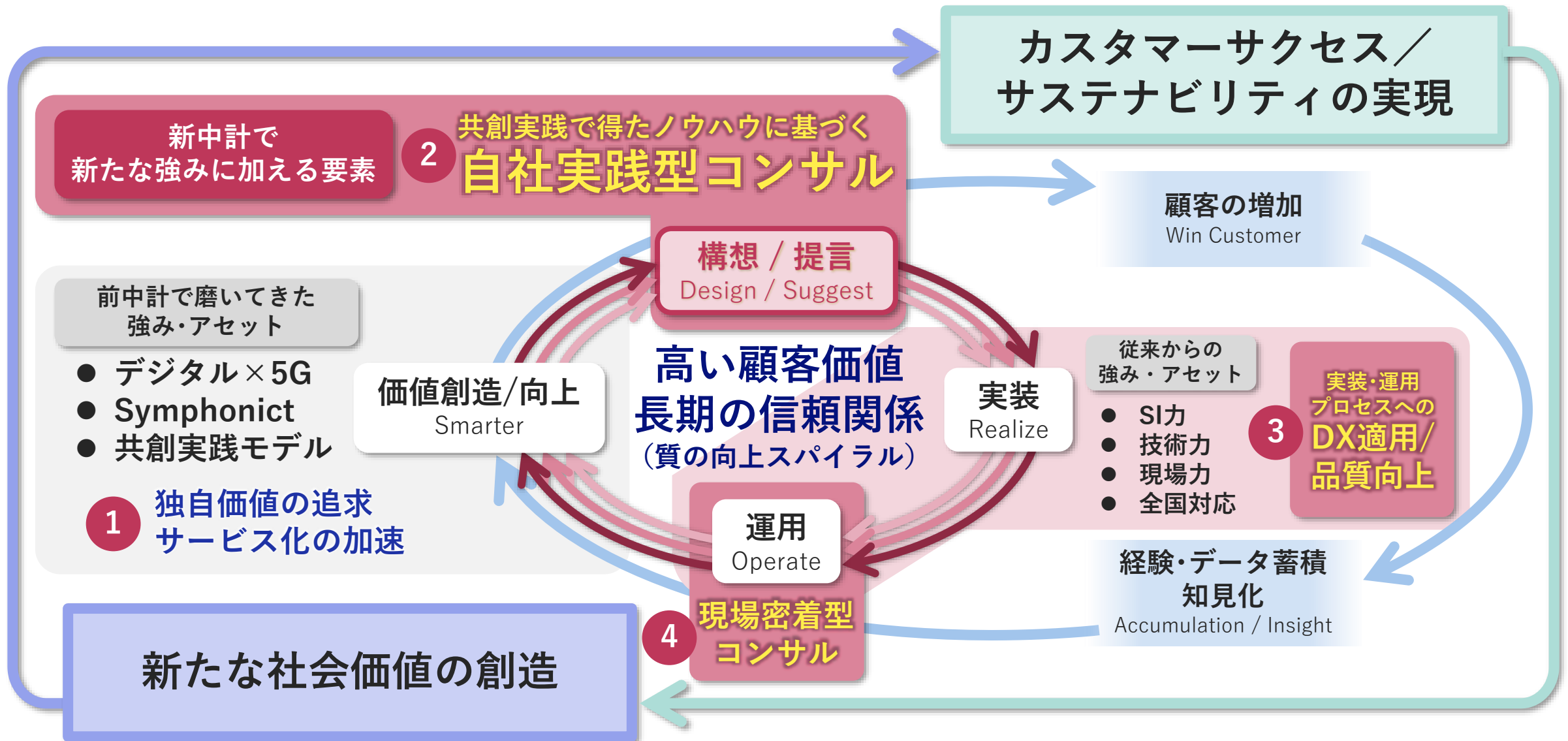
顧客との関係

共創から
協奏へ

ビジネスモデル

プロジェクト型から
スパイラル型へ

スパイラル型成長モデル ～コンサルを軸としたリカーリングモデル



基本戦略

1

オリジナルな価値創造を加速

2

課題解決力の高度化

3

“全社”のDXネイティブ化

組織戦略

DX×次世代NWの具現化に向けた、組織改正を実施

Point
1

DX×次世代NW戦略の具現化と、
事業のサービス化を加速
(事業本部の一部機能を再編)

Point
2

コンサルティング／提言力の強化
(販促リソースを集約し、顧客関係を深化)

Point
3

カーボンニュートラル
／気候変動対応への戦略推進機能強化

Point
3

カーボンニュートラル推進本部

Point
2

ビジネスプロセスイノベーション推進本部

Point
1

DXソリューション事業本部

Point
1

ネットワークソリューション事業本部

Point
1

社会・環境ソリューション事業本部

スタッフ 他

経営目標（財務指標）

(億円)	2022年3月期 実績	2025年3月期 目標	(参考) 過去最高
売上高	3,103	3,700	3,391 (2021年3月期)
営業利益	232	340	256 (2021年3月期)
(営業利益率)	7.5%	9.2%	7.5%
ROE（自己資本利益率）	11.6%	13%以上	13.5% (2021年3月期)

2030年に目指すもの

DX

×

次世代NW
(Beyond 5G)

=

Sustainable
Symphonic
Society

(持続可能で、
豊かに響きあう社会の実現)

社会・技術の変化に対し、一歩先んじたサービスを提供

脱炭素

活気あふれる
まちづくり

スマート
インダストリー

より自由な
働き方・暮らし

安心・安全
セキュリティ

健康
Well-Being

\Orchestrating a brighter world

NEC

NECネットエスアイ

DXソリューション事業 中期戦略

2022年5月30日／6月9日

NECネットエスアイ株式会社

(銘柄略称:NESIC 証券コード：1973)

執行役員常務

志賀 誠司



志賀 誠司 (しが せいじ)

執行役員常務
兼 DXソリューション事業本部長

略 歴

- 1986年 当社入社
- 企業向けネットワークシステム（音声、データ、セキュリティ）のSE、さらにサーバ関連やスパコンの販促など、長年にわたり広範囲に従事
- 2020年から、現職

DXソリューション事業の概要

お客様の経営戦略をICT領域で支える戦略パートナー

DX、ICTシステムのサービス・SI構築・運用保守を提供

事業の強み・特色

自社実践ノウハウ×DXサービスプロバイダー

コミュニ
ケーション

セキュリティ

マルチ
クラウド



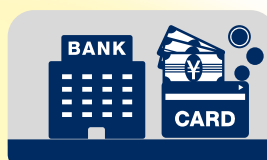
製造業



流通業



ホテル関連



金融業



官庁/自治体



文教/医療



NEC-G



グローバル

BPO

コンタクト
センター

データ
センター

SDGsとの関わり



最近の主なトピックス

- AI活用コミュニケーションサービス“Canario(カナリオ)”を提供開始('22/2)
- Zoom Phone(クラウド電話システム)連携、当社独自サービスの販売を開始('21/12)

DXソリューション事業の事業戦略

お客様に伴走するNo.1 DXサービスプロバイダーへ

DXサービス・基盤(Symphonic)を活用しビジネスを展開

～2018

ICTのSI+働き方改革

SI対応をメインとした
EO※による働き方改革を展開

エンタープライズ中心のビジネス



ネットワークSI
ビジネス



働き方改革



データセンタ
ビジネス



セキュリティ
ビジネス



保守・運用
ビジネス

※EO : EmpoweredOffice(当社のオフィス改革コンセプト)

2019～2021

+業務プロセスの改革

DXを活用し、
働き方改革を加速

エンタープライズ+自治体に拡大



ICT活用強化



プロセス改革



クラウド
の活用

DXサービス・基盤 **Symphonic** での実現



データ
センター



リモートワーク
ゼロトラスト
セキュリティ強化



保守・運用の
BPO化

2022～

++データを活用した お客様伴走サービスへ

データを活用し、
お客様のビジネス領域拡大を支援

エンタープライズ+自治体+公共・公益企業へ

(電力/鉄道/文教/医療 等)



マルチ
クラウド活用



非コア業務
BPO化
(伴走)

Symphonic

データからお客様の
課題解決
(デジタルツイン)



データ収集と
見える化



AI,BI分析

データ活用
リカーリング

対象市場
の拡大

基本方針

働き方改革で培ったDXとデータ活用でお客様の**プロセス改革**を加速

市場変化に対応したお客様のビジネスモデル変革とサステナブル経営を支援

DXとデータ活用で**現場課題**を見える化・分析し、Symphonictで**解決策**を提供
これを**サイクリック**に回してお客様に**寄り添ったビジネス**を展開
(リカーリング) (高度ICT運用)

データ活用とリカーリング

① 伴走型スマートリカーリング事業

② 高度ICT運用事業

24年度
売上目標
300億円

対象市場の拡大

③ DXを活用したインダストリ事業

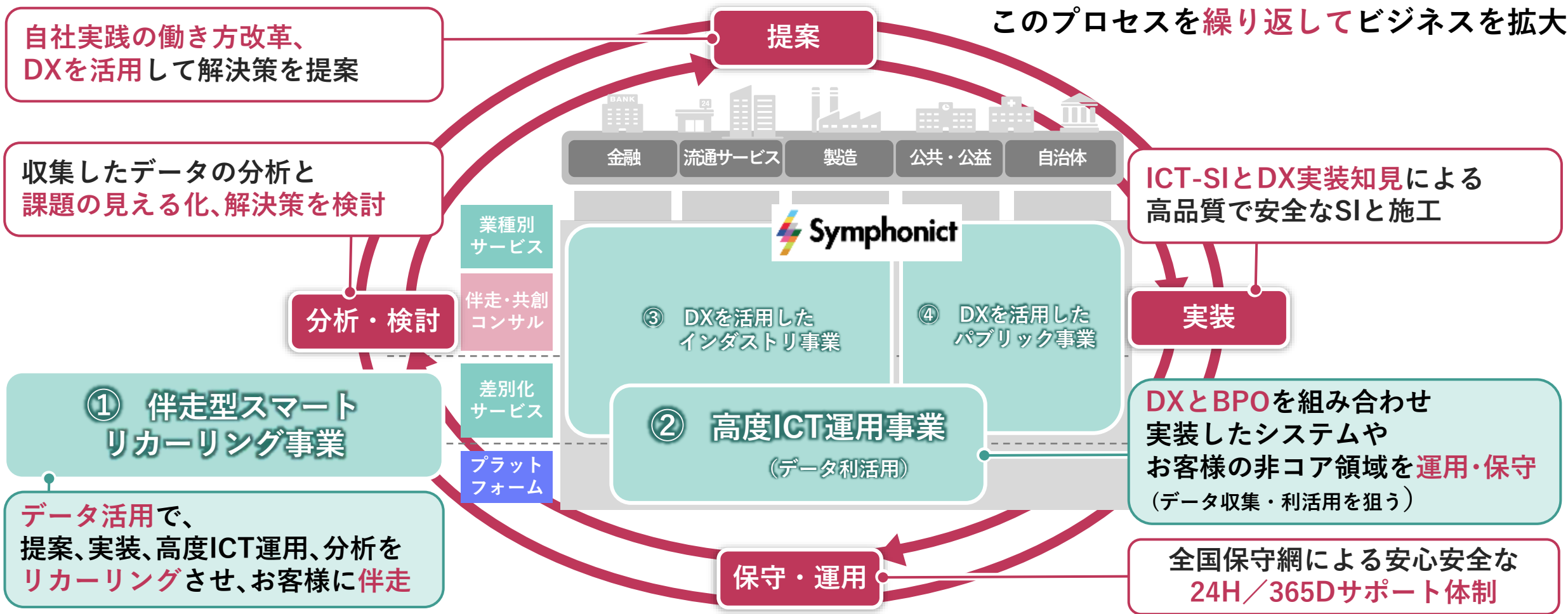
④ DXを活用したパブリック事業

24年度
売上目標
100億円

※以下の資料における年度表記は、21年度＝2022年3月期、22年度＝2023年3月期、24年度＝2025年3月期を表しています。

注力戦略 ①伴走型スマートリカーリング事業 ②高度ICT運用事業

高度ICT運用で**データ**を**利活用**し、伴走型スマートリカーリングで**改善提案**
エンタープライズから自治体、パブリックまで、お客様のビジネスに**DXサービス**を提供



注力戦略 ③ DXを活用したインダストリ事業(スマートインダストリ)

働き方改革・プロセス改革をインダストリの現場に展開

働き方改革で培ったDXサービスを活用し、現場のプロセスやビジネス改革を実施

■ Symphonictを活用した製造現場DXモデル

ICTのSI・施工、運用・保守を入口に、お客様現場の働き方、プロセス改革、デジタル化を拡大

拡大

生産効率の向上
プロセス自動化

省人化・無人化
デジタル化

モノ・人流の
可視化、最適化



流通・店舗現場モデル等
他業種へ横展開

注力戦略 ④ DXを活用したパブリック事業

パブリック：自治体＋公共・公益企業

働き方改革・プロセス改善をパブリック領域に展開
LGWAN-ASPなどのDXサービスでデジタル化、職員の働き方・住民サービスの向上

■ Symphonictを活用した公共DXモデル

職員の働き方・業務改革、安全・安心で迅速な住民サービス（パブリックのデジタル化）、地域活性化を実現

拡大

職員働き方改革

プロセスの改善

住民サービスの向上

地域の活性化

...



DXを活用した
働き方改革の展開

業務プロセス改善SL

DXツール・ICT活用

LGWAN-ASP活用

...

働き方・効率
の見直し

デジタル化の促進

効率化の推進

...



ネットワーク

セキュリティ

クラウド

既存

SI・施工

端末・NWセキュリティ
SOC連携

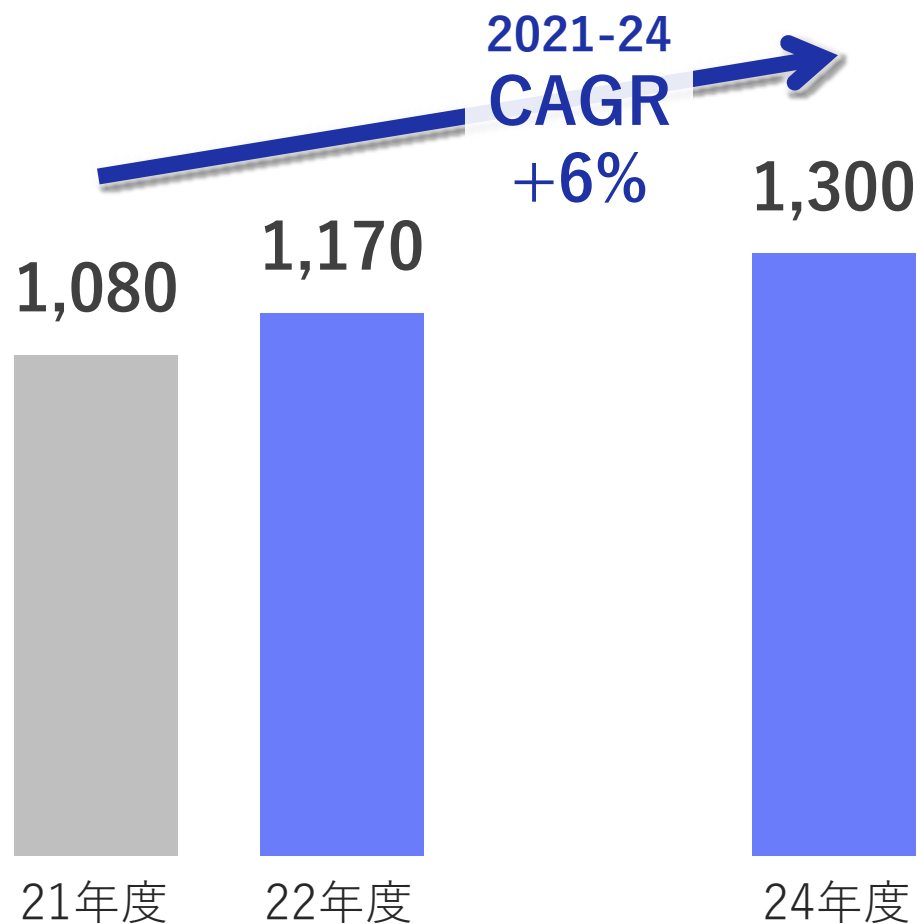
DCサービス・運用

事業計画

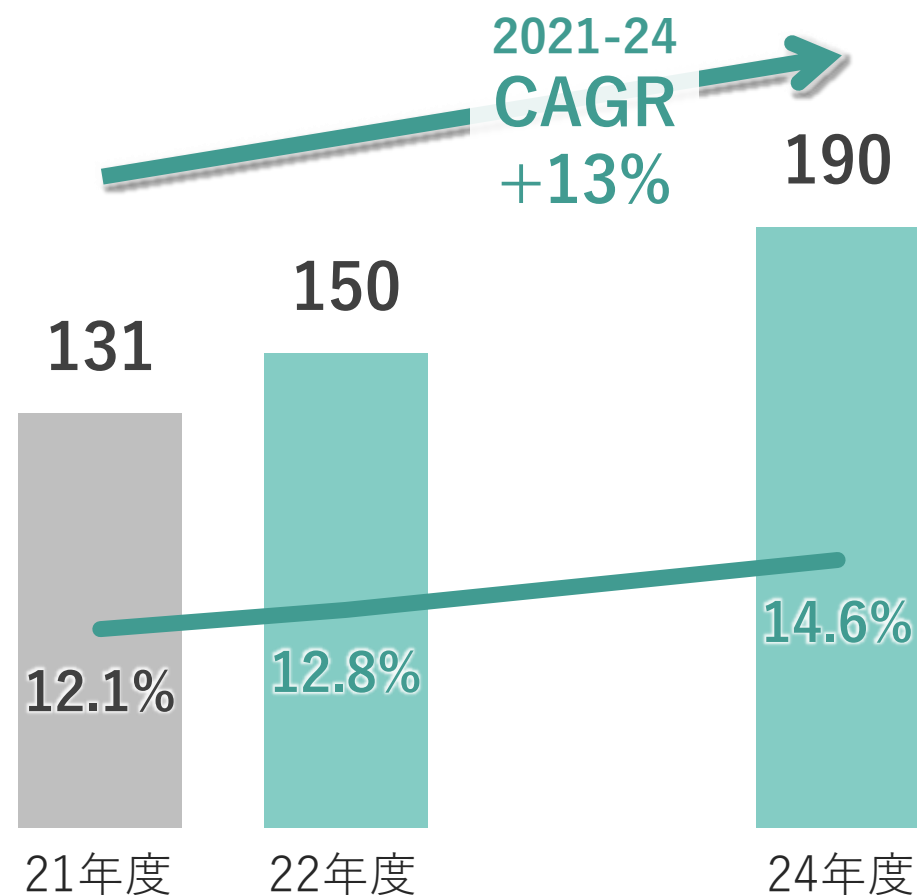
※21年度の実績値は、簡易組み換えによる参考値（未監査）です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。
22年度予想値、24年度目標値は、2022年5月現在のものです。

単位：億円

売上高



営業利益 / 営業利益率



\Orchestrating a brighter world

NEC

NECネットエスアイ

ネットワークソリューション事業 中期戦略

2022年5月30日／6月9日

NECネットエスアイ株式会社

(銘柄略称:NESIC 証券コード:1973)

取締役 執行役員常務

竹内 一彦

自己紹介



竹内 一彦 (たけうち かずひこ)

取締役 執行役員常務
兼 ネットワークソリューション事業本部長

略 歴

- 1985年 当社入社
- 営業部門、社会インフラ事業、サポートサービス事業の事業責任者として、営業、SE・SI/施工、保守・運用までを幅広く歴任
- 2020年から、現職

ネットワークソリューション事業の概要

最新の技術力と高い信頼性が求められる、
公共性の高いネットワークインフラの構築・サービスを提供

主要提供サービス

- 施工エンジニアリング
- システムインテグレーション(SI)
- 保守・運用サービス

主要顧客

- 官公庁
- 通信事業者
- 放送事業者

事業の強み・特色

キャリア事業

社会基盤事業

- 公共インフラを担う数多くの顧客基盤とお客様の業務理解
- 長年のインフラ構築経験から得たマルチベンダーSI力
- Wi-Fiから衛星通信まで幅広い無線技術力

SDGsとの関わり



最近の主なトピックス

- 南極 昭和基地でローカル5G実証実験を実施('22/2)
- 米国 Tupl社と、AIソリューションパートナー契約締結('22/2)

キャリア事業

● 重要性を増すモバイルネットワーク整備・強化

- デジタル田園都市国家構想の実現に向けた、
 - －5Gの早期環境整備（人口カバー率目標 23年度末:95% 25年度末:97%）
 - －ローカル5G(L5G)普及促進
- 5G投資・料金値下げへの対応ニーズ

社会基盤事業

● サステナブルな社会を実現する社会基盤整備が加速

- 官民での宇宙利用の拡大
- 災害対応の強靱化
- 脱炭素社会実現に向けたクリーンエネルギーの需要拡大

ネットワークソリューション事業の成長戦略

事業
ビジョン

私たちは海底から宇宙まで、
高度かつ特殊なつなぐ技術を最適な形で提供し、
より安全で利便性の高いデジタル社会の実現に貢献します。

既存事業

市場

キャリア事業

社会基盤事業

保守・運用支援

インフラSI・構築

無線エンジニアリング

施工エンジニアリング

提供
サー
ビス

DX・AIを活用したShift up

NWSの強み

お客様の
業務ノウハウ

現場力

高度で特殊な技術と
ユニークな製品/サービス

強化ポイント

最先端技術力

- ・ AI,DX
- ・ 5G/Open RAN/OSS
- ・ データ解析/ソフト開発

マルチベンダー共創力

- ・ L5G/DAS/MEC
- ・ AIエンジン
- ・ 画像解析

×

社会・お客様のビジネスの
効率化・変革を実現する

提供モデル

顧客事業の
プロセス変革

次世代プラットフォームの
ソリューション/サービス提供

技術転用による
新市場/新領域

通信エンジニアリング事業

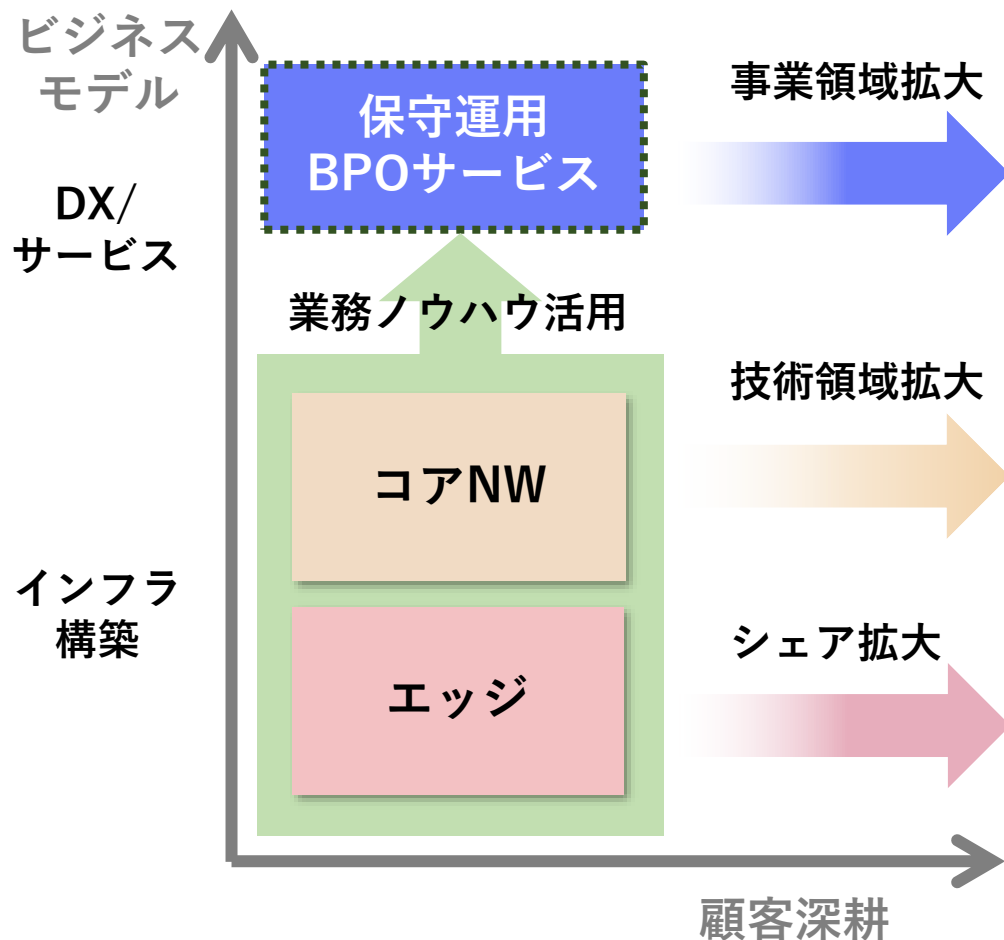
2021

デジタル・インテグレーション事業

2024

個別戦略(キャリア事業)

施工エンジニアリング事業から オープン領域のトッププレイヤーを目指す



BPOサービス (運用データ×AI)

- ・ 業務ノウハウ×運用、保守データ×AI活用による OPEX削減ソリューション／BPOサービス提供

コアNW(オープンネットワーク)

- ・ 次世代NW技術とオープン系ベンダーとの共創によるソリューション事業の拡大

No.1

エッジ(業務ノウハウ×DX)

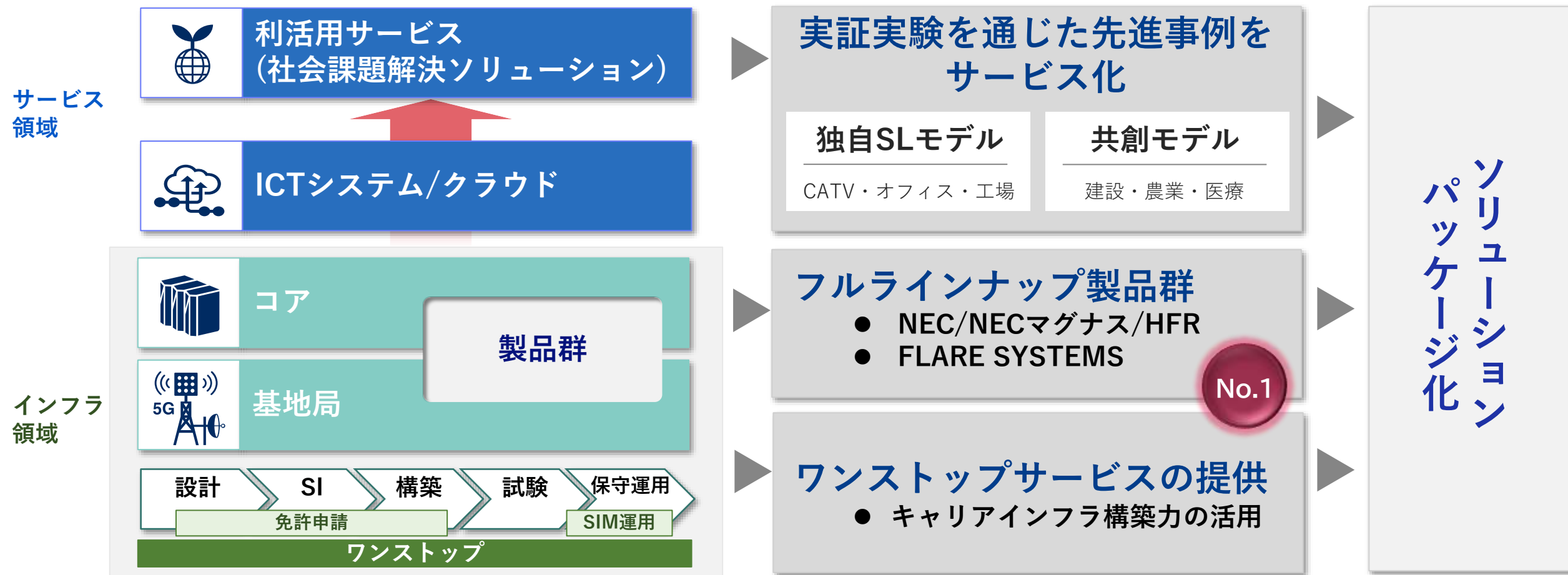
- ・ DXによる効率化での収益力向上とシェアNo.1
- ・ 自社実践したプロセスDXを顧客プロセスへ展開

No.1

個別戦略(キャリア事業)

マルチコネクティビティ
24年度売上高
100億

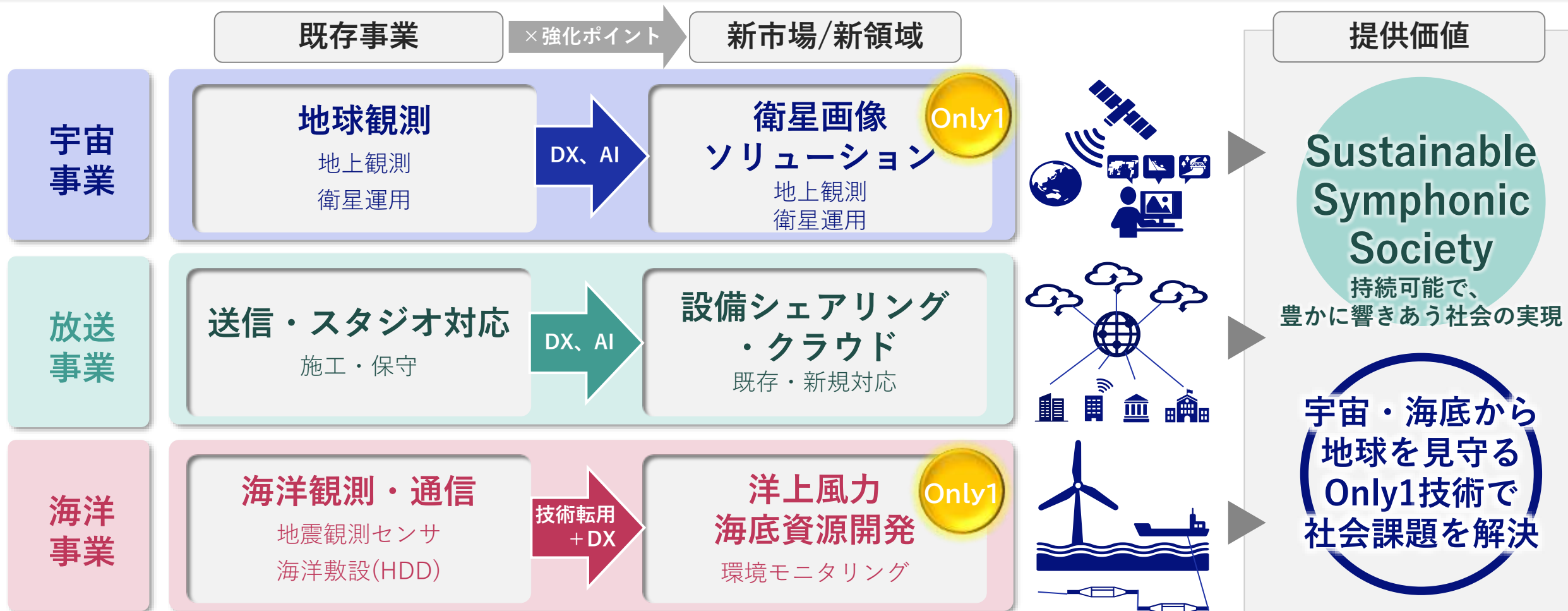
キャリアノウハウを活かしたソリューションを他市場へ展開(L5Gモデル)



個別戦略(社会基盤事業)

社会基盤事業
24年度売上高
250億

既存技術とDX・AIを融合させた社会課題解決型事業を展開



事業基盤の強化

事業を支える人財、安全・品質、生産性向上

DX・次世代NW技術者の育成

- ・ AI・IT技術、データを活用し、様々な課題解決するDX人材

人財育成

安全品質向上

- ・ DX活用による安全・品質（データ活用、遠隔管理、AI判定）

安全・品質
Safety2.0の実現

DX活用による効率化の推進

- ・ AI/自動化による業務効率化
- ・ デジタルリテラシー向上による戦略スタッフ化

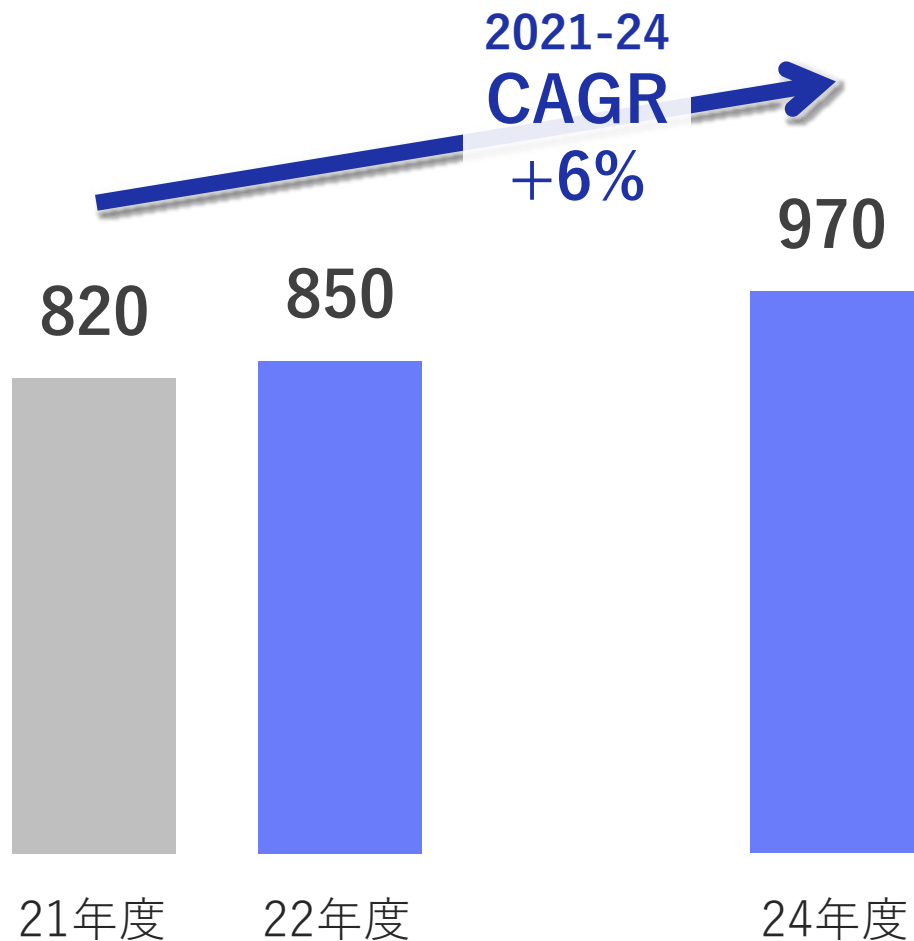
生産性向上

事業目標

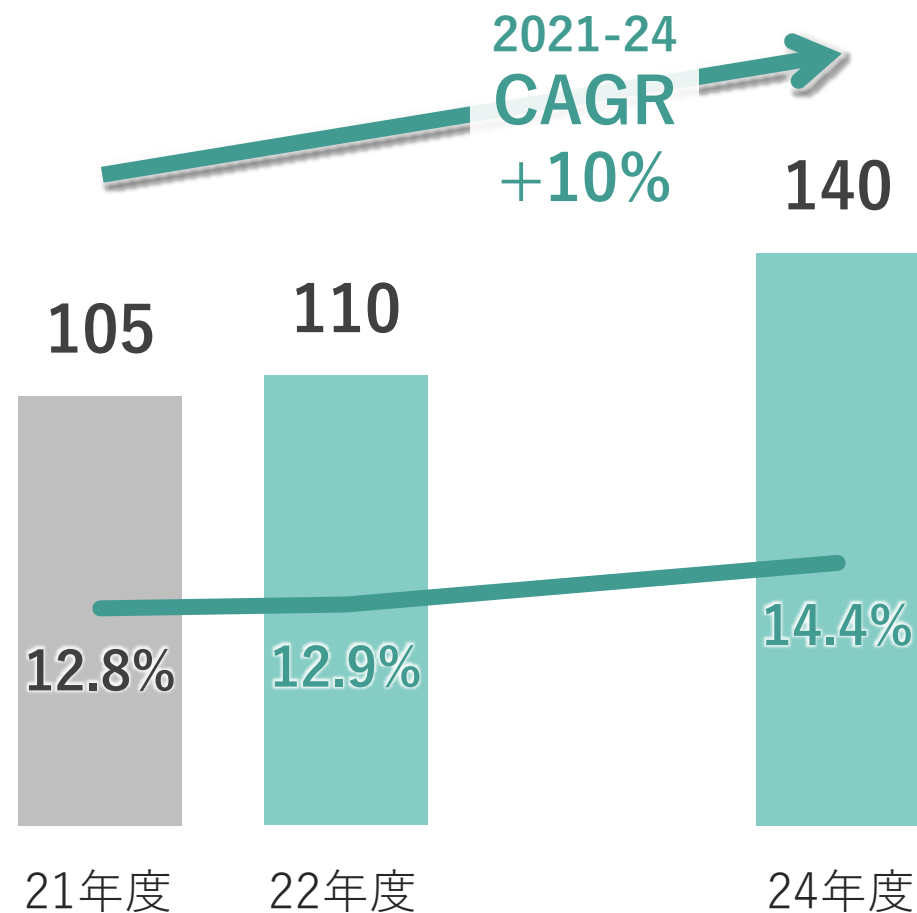
※21年度の実績値は、簡易組み換えによる参考値（未監査）です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。
22年度予想値、24年度目標値は、2022年5月現在のものです。

単位：億円

売上高



営業利益 / 営業利益率



\Orchestrating a brighter world

NEC

NECネットエスアイ

社会・環境ソリューション事業 中期戦略

2022年5月30日／6月9日

NECネットエスアイ株式会社

(銘柄略称:NESIC 証券コード:1973)

執行役員常務

長尾 寛



長尾 寛 (ながお ひろし)

執行役員常務
兼 社会・環境ソリューション事業本部長

略 歴

- 1982年 当社入社
国内の施工、設計および保守・運用事業に従事
- 2013年 西日本システム事業部長
- 2016年 執行役員
- 2020年から、現職

社会・環境ソリューション事業の概要

社会公共インフラの設計SIからサポートまで国内外で事業展開

主要提供サービス

- ネットワーク（構築・保守）
- セーフティ（防災・災害対策）
- エネルギーソリューション
- スマートビルディング

主要顧客

消防・防災

電力・NCC

官庁

CATV

自治体

一般企業

事業の強み・特色

- 日本有数の全国施工リソース
- 全国サポートサービス体制
- 国内3事業部で全国をエリア毎にカバー

SDGsとの関わり



最近の主なトピックス

- ゼロカーボンを目指す自治体と包括連携協定を締結('22/5)
- サーバーの液体冷却でコンテナ型データセンター消費電力の43%削減に成功('22/3)
- デジタル技術と現場力を活用した街づくり関連サービスの本格展開を開始('21/7)

社会・環境ソリューション基本戦略

地域に寄り添い、顧客と共に、実用的かつ高効率なDXサービスを強化

《2024ビジョン》

国内外の地域マーケットに貢献するエリアICTオーケストレーター

街づくり DX×次世代NW

1

デジタルタウン事業推進

2

グリーン社会への対応強化

3

施工・保守基盤の高度化

成長戦略

2030 ビジョン

エンジニアリングとサポートを強みに、安心安全で住み続けたいまちの形成と発展、国内外の循環型社会と共存し地域に貢献する事業オペレーター。

✓ Confidenceを得るエンジニアリング
〈地域社会から信頼され続ける〉

✓ Cordialなサポート
〈地域社会と共存し続ける〉

✓ 社会への価値提供
✓ 一人ひとりが生き活きと輝く組織づくり

1 施工・保守事業 全社共通基盤の確立

- 国内地域マーケットの深耕・拡大
- グローバル事業の拡大

2 街づくり DX×次世代NW

- デジタルタウン事業推進
- グリーン社会対応
- 施工・保守基盤の高度化

3 事業モデルの 変革と成長

- 社会共創で事業オペレーター推進
まちのデジタル×オペレーション
- 通信インフラ（施工・保守）領域
総合SI国内ポジションNo. 1 確立

4 2030ビジョン の実現

- 事業オペレーターポジション確立
- 施工・保守を強みにワンストップで
サービス提供できるOnly 1 Sler

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2021

2024

2027

2030

重点戦略1. デジタルタウン事業推進

安心安全で住み続けたい・スマートな街づくりを地域顧客と創生

安心・安全

減災・防災（災害レジリエンス）

- ✓ スマート防災(myWorld・業種BI/AI他)
× 多様な次世代NW (L5G/LPWA他)
- ✓ 映像AIを活用した高度な災害対策

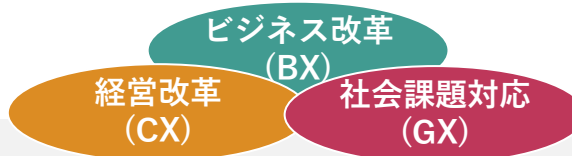
事業基盤の高度化

脱炭素・再生可能エネルギー

- ✓ PPA事業者等との再エネ設計、SI
- ✓ 地産地消・エリア最適マネジメント

環境配慮

提供価値



2024事業目標

売上高 200億円

地域活性化

地域事業者とのDX推進

- ✓ 次世代NW (L5G/LPWA他) 活用で
地域サービスを共創
- ✓ 地域住民コミュニティプラットフォーム

パートナー企業様と 共に成長

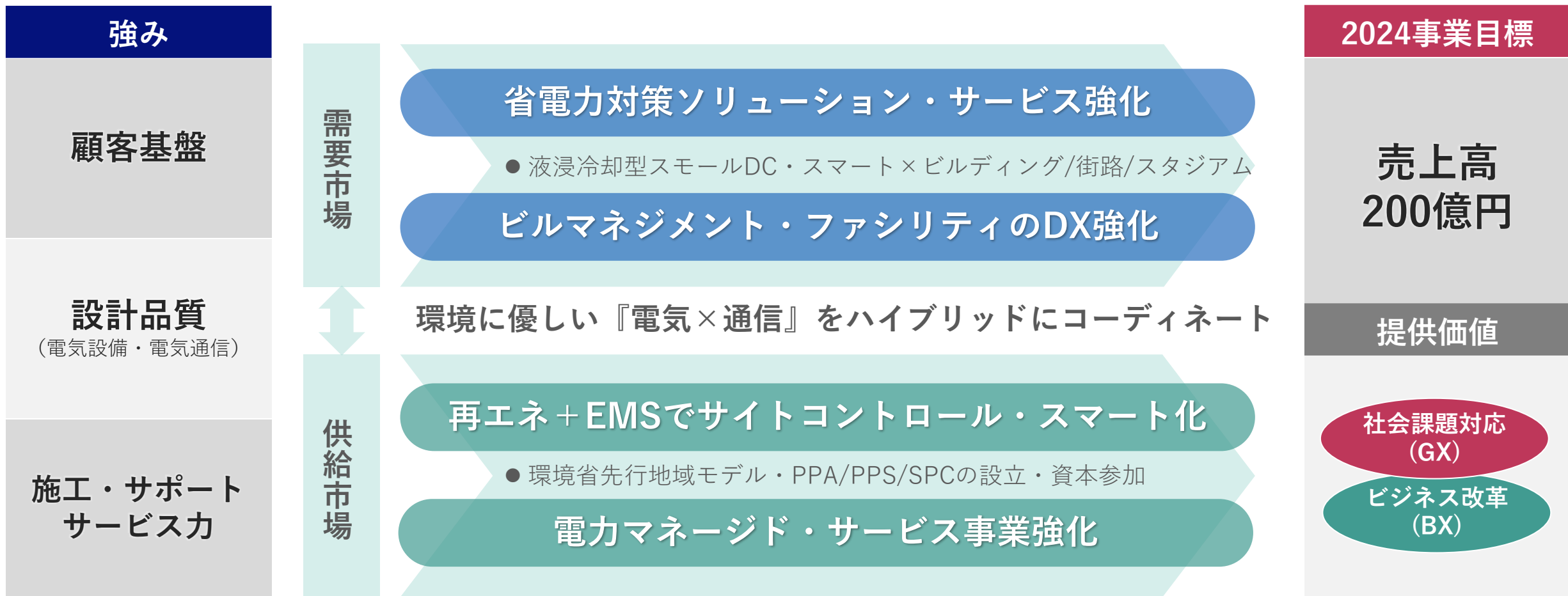
産業振興・産業創出

- ✓ 陸上養殖事業（当社資本の事業オペレーション）
- ✓ SPCによる地域発展に繋がる事業を創出

経済循環

重点戦略 2. グリーン社会への対応強化

環境に配慮した設計・製品・サービスを提供し続け
ゼロカーボン推進・気候変動への対応で地域課題の解決へ取り組みを強化



重点戦略 3. 施工・保守基盤の高度化

自社実践の継続で全国基盤を高度に進化

成長戦略の具現化を支えるデジタル技術の社会実装で地域に貢献

アセット

顧客基盤
(約4,000社)

設計品質
(経営事項審査)
電気通信全国第5位

全国約400ヶ所の
保守拠点網

QCDS
E向上

施工プロセス改革・DXを取り入れ生産革新

- 3D活用・リスクAI判定・デジタルツイン・AI/BIデータ分析

東日本・首都圏・西日本の地域注力事業強化

- 消防防災・電力/NCC・CATV・自治体・官庁道路事業の対応強化

飽くなき品質の追求（現場の可視化 他）

新サービス創造でラストワンマイル市場拡大

- お客様ニーズに合わせ全国保守体制を三層体制に再構築

保守アセットの高度化とDX化で収益向上

- AIファースト・デジタル空間前提のオペレーション革新

2024事業目標

売上高
900億円

提供価値

社会課題対応
(GX)

ビジネス改革
(BX)

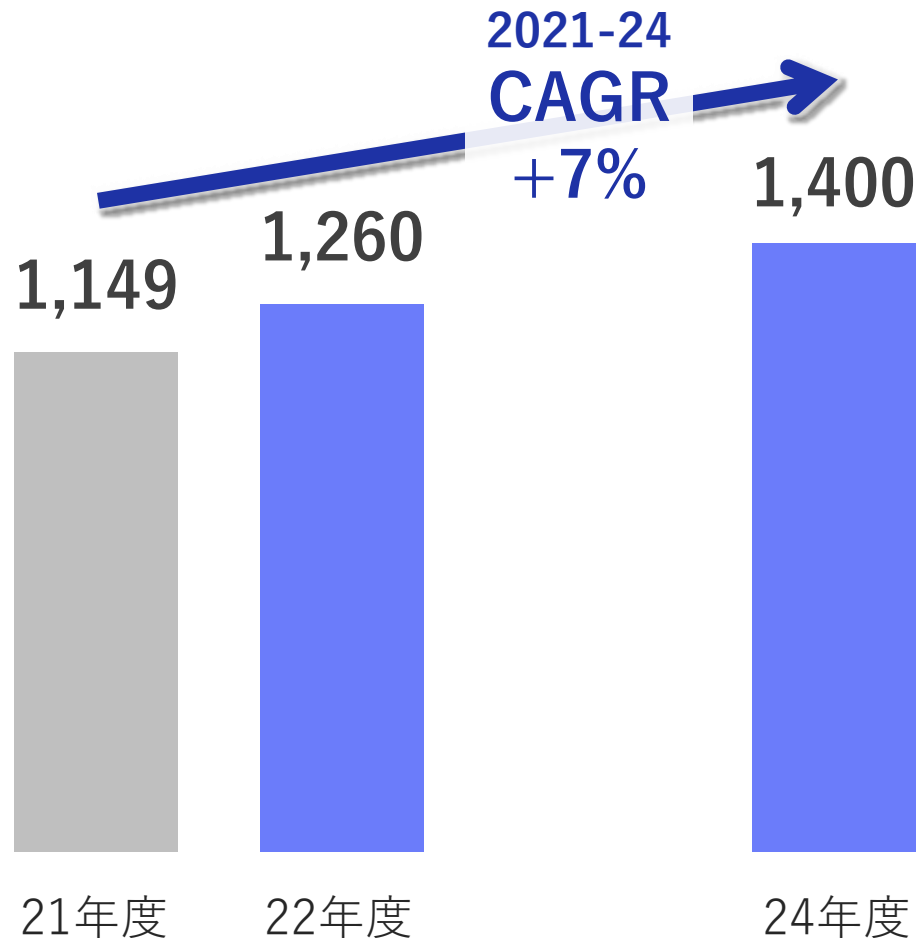
※QCDS E: Quality (品質), Cost (コスト), Delivery (工程・工期), Safety (安全), Environment (環境)

事業目標

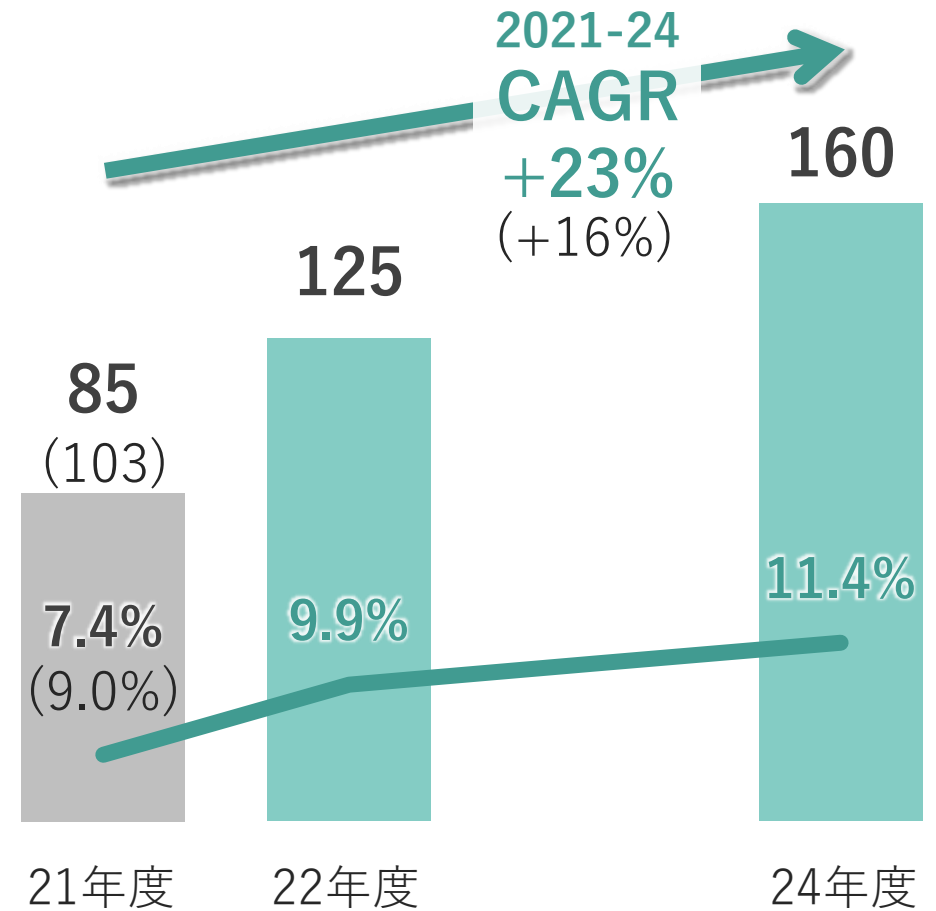
※21年度の実績値は、簡易組み換えによる参考値（未監査）です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。
22年度予想値、24年度目標値は、2022年5月現在のものです。

単位：億円

売上高



営業利益 / 営業利益率



※()内はミャンマー損失の影響を除いた数値

\Orchestrating a brighter world

NEC

NECネットエスアイ

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

2022年4月に実施した組織変更に伴い、2023年3月期より事業セグメントが変更になります。本資料に記載された新セグメントの実績値は簡易組み換えによる参考値です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。